

# 再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：都市局街路交通施設課  
担当課長名：本田 武志

事業名	京王電鉄京王線（笹塚駅～仙川駅間）		事業区分	連続立体交差	事業主体	東京都										
起終点	自：東京都渋谷区笹塚 至：東京都世田谷区給田				延長	7.2 km										
事業概要																
本事業は、京王電鉄京王線の笹塚駅から仙川駅間の約7.2kmにおいて鉄道を高架化することにより、25箇所の踏切を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業である。																
平成25年度事業化	平成24年度都市計画変更決定	平成25年度用地着手														
全体事業費	1843億円	事業進捗率	3%	供用済延長	0km											
計画交通量	428,733台時/日（踏切交通遮断量）															
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (残事業) -	総費用 (残事業)/（事業全体） - /1341億円 事業費：- /1331億円 維持管理費：- /10億円	総便益 (残事業)/（事業全体） - /1740億円 移動時間短縮便益：- /1660億円 走行経費減少便益：- /65億円 交通事故減少便益：- /16億円	基準年 平成28年												
感度分析の結果																
(事業全体) 交通量：B/C= - ~ - (交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C= - ~ - (交通量 ±10%) 事業費：B/C= - ~ - (事業費 ±10%) 事業費：B/C= - ~ - (事業費 ±10%) 事業期間：B/C= - ~ - (事業期間 ±20%) 事業期間：B/C= - ~ - (事業期間 ±20%)																
事業の効果等																
・踏切を除却することによる日常的な交通渋滞の解消及び鉄道による地域分断の解消を図るとともに、事業を契機とした地元まちづくりの推進に寄与する。																
関係する地方公共団体等の意見																
-																
事業評価監視委員会の意見																
・事業の継続を承認する。																
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等																
・本事業で除却する踏切のすべてが、改正踏切道改良促進法に基づいた改良すべき踏切道に指定された。 ・関連する都市計画道路や駅前広場について、事業認可を取得するなど、計画が進んでいる。																
事業の進捗状況、残事業の内容等																
・進捗率：用地取得約15%（面積ベース） ・残事業：用地取得約85%（面積ベース）、一般部及び駅部の高架工事、側道工事等																
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等																
・平成26年2月に事業認可を所得し、順調に用地取得等を進めている。																
施設の構造や工法の変更等																
・特になし																
対応方針	事業継続															
対応方針決定の理由																
踏切の除却により、交通渋滞や、踏切事故の解消及び鉄道による地域分断の解消を図るためには必要不可欠な事業であり、早期完成に向け事業を進めて行く必要がある。																
事業概要図																
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <th colspan="2">凡例</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>開かずの踏切</td> </tr> <tr> <td>■</td> <td>既立体交差化箇所</td> </tr> <tr> <td>////</td> <td>鉄道平面区間</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td>未整備都市計画道路</td> </tr> </table>							凡例		○	開かずの踏切	■	既立体交差化箇所	////	鉄道平面区間	.....	未整備都市計画道路
凡例																
○	開かずの踏切															
■	既立体交差化箇所															
////	鉄道平面区間															
.....	未整備都市計画道路															

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。